

男女間賃金格差の解消に向けたアクションプラン策定の取組状況＜航空運輸業＞

定期航空協会におけるアクションプラン策定の取組状況

【取組の状況】

◇進捗状況

- 令和6年6月 業所管局と打ち合わせを実施
- 令和6年10月～ 操縦士・航空整備士の女性活躍推進WGに参加（全4回、2月に取りまとめ予定）
- 令和7年1月 アクションプラン公表に向けて調整中

◇業界アンケート／企業ヒアリング結果

女性活躍推進WGと連携して実施

◇検討過程で見えてきた課題

整備士・操縦士において女性比率が低い背景は主に以下3点

- ・操縦士・整備士は「男性の仕事」というイメージの定着
- ・先の見えない不安感・孤独感
- ・年齢を重ねることによる体力面での不安 等

◇業界としての取組として検討しているもの

- ・イベント等を通じた裾野拡大への取組み
- ・会社の枠を超えて現役操縦士・航空整備士等が情報交換できるコミュニティの設定 等

◇傘下企業に対する働きかけとして検討しているもの

- ・裾野拡大に向けたイベントへの参画
- ・女性操縦士・航空整備士を活用した広報・採用活動の強化
- ・新たに創設予定のコミュニティへの協力・参画 等

◇アクションプランの期間とフォローアップの予定

- ・女性活躍推進WGの取りまとめの状況を踏まえ検討予定

【公表時期目安】

令和7年夏頃 団体HP上で公表、以降加盟企業において取組みを開始予定。

(一社) 空港グランドハンドリング協会におけるアクションプラン策定の取組状況

【取組の状況】

◇進捗状況

- | | |
|---------|--|
| 令和6年7月 | 業所管局と打合せを実施 |
| 令和6年12月 | 業界実態調査に向けた、調査項目を設定 |
| 令和7年1月 | 業界実態調査を実施 |
| 令和7年2月 | 業界実態調査の取りまとめ、現状把握・課題分析を実施し、アクションプラン策定に向けて調整中 |

◇業界アンケート／企業ヒアリング結果

- ・グランドハンドリング全体ではほぼ同等の男女比率となっているものの、ランプ・旅客ハンドリング、貨物上屋の業務では男女比に差が生じている。
- ・採用時点では女性の方が多いものの、退職者の男女比率において女性の比率が高く、平均勤続年数も男性の方が長くなっていることから、管理職、経営職では男性の比率が高くなっている。

◇検討過程で見えてきた課題

- ・男女問わず活躍できる業界であるものの、業務や勤続年数において男女間で差が生じているため、長く働くことができ、また、働きたいと思える魅力ある業界づくりに取り組んでいくことが必要。

◇業界としての取組として検討しているもの

- ・会員各社の女性活躍推進等の好事例（人材確保・育成、待遇改善等を含む）の水平展開
- ・魅力ある業界像の設定やカスタマーハラスマントガイドラインの作成
- ・長く働くことができる環境整備に向け、自治体や空港会社など幅広い空港関係者との更なる連携の強化 等

◇傘下企業に対する働きかけとして検討しているもの

◇アクションプランの期間とフォローアップの予定

※ 具体的な取組の内容等については、課題分析の結果を踏まえて検討中。

【公表時期目安】

令和7年5月頃 空港グランドハンドリング協会年次総会において諮り、策定予定。

策定後、協会HP等にて公開予定。

アクションプランを踏まえた取組については次期（FY25）事業計画に反映し、実行力を高めていく。

航空運輸業におけるアクションプラン策定要請団体一覧

- 定期航空協会（要請年月日：令和6年6月28日）

＜団体概要＞

航空運送事業に関する諸般の調査、研究等を行い、我が国航空運送事業の健全な発展を促進することが目的

19社加盟。

- （一社）空港グランドハンドリング協会（要請年月日：令和6年7月10日）

＜団体概要＞

2022年11月に結成したグランドハンドリング連絡会をベースに、会員事業者が連携し、業界共通課題の解決を通じ事業者の経営基盤の強化を図り、航空産業におけるグランドハンドリング業界の持続的発展および日本経済の発展に資することを目的として、2023年8月25日に設立。

令和7年2月1日現在の会員数は116社（正会員94社、特別会員7社、賛助会員15社）。